

議会活性化項目の検討優先順位

1	議会報告会実行委員会において平成29年度の議会報告会について検討を要することが決定されている。平成29年度の議会報告会が迫ってきている。 議会報告会<No.11、28、31>
2	すべての会派と無所属議員(以下、会派等)が検討を希望している。 タブレット端末の活用<No.29>
3	5会派等が検討を希望している。 議員間討議の積み重ねによる委員会審査の充実<No.1>、 委員会のインターネット中継<No.3、30> 、予算・決算審査の在り方<No.5、15、37>、 政務活動費の使途基準<No.8> 、 議員定数及び議員報酬<No.16、23>
4	4会派等が検討を希望している。 正副議長任期・会派、所信表明会の中継<No.6、18、19、20>、法規担当職員の配置等による事務局体制の充実<No.10>、市議会だよりの文字拡大等の検討<No.14>、議員内研修<No.32>、政策討論会・検討会<No.34>
5	3会派等が検討を希望している。 議会図書室の市民開放<No.4>、通年議会の導入<No.9、36>、自治基本条例の研究<No.12>、代表質問の人数要件・年間回数<No.24、38>、委員会人事選考委員会設置<No.25>、会派代表者会議議事録作成<No.26>、審議会への議会の意見反映<No.27>、愛TVなどがのを活用した議会広報<No.2>
6	2会派等が検討を希望している。 検討会等のルール化<No.7>、議長車廃止<No.21>、議会モニター制度<No.33>、市議会事業評価<No.35>、全員協議会の利活用<No.39>
7	1会派等が検討を希望している。 議会の夜間・休日開催<No.13>正副議長手当<No.22>、議会の議決すべき事件の拡大の検討